

# 第18回 ろう教育静岡フォーラム テーマ「ろう児の集団を考える」

ろう教育は100年以上も聞こえない子どもらにことば（音声言語）を覚えさせることに終始してきました。2008年4月1日、日本で初めて東京に手話で教育を行う学校『明晴学園』が誕生しました。「手話」という自然言語による学校です。今年（2013年）度、2代目校長として就任された榎陽子さんはろう者です。どのような教育が行われているのでしょうか？

是非ご参加ください！

- 日時 2014年1月26日（日）  
午後12時30分～午後4時  
（午後12時～ 受付）

- 会場 湖西市健康福祉センター（おぼと）  
〒431-0042 湖西市古見1044（JR 鷲津駅徒歩20分）  
※裏面に案内図がありますので、ご覧ください。

- 参加費 1,000円（資料等）  
※ 学生は無料です。

- 内容  
講演  
「ろう児の集団を考える」  
榎陽子氏（明晴学園 校長）

全体討議  
「静岡県のろう学校の現状」

主催：静岡のろう教育を考える会  
（公益社団法人静岡県聴覚障害者協会、静岡県手話通訳問題  
研究会、静岡県手話通訳士協会、静岡県手話サークル連絡会）

後援（予定）：静岡県、静岡県教育委員会、  
特定非営利活動法人ろう教育を考える全国協議会

協力（予定）：特定非営利活動法人静岡県中途失聴・難聴者協会、静岡県聴覚障害者親の会  
静岡難聴児を持つ親の会、静岡県ろう重複連絡会、静岡県要約筆記サークル連絡会



榎陽子（かや ようこ）  
明晴学園校長（2013年～）

東京生まれ。  
2歳半のときに聞こえないことが分かる。  
筑波大学第一学群自然学類数学専攻卒業。  
筑波大学大学院教育研究科修士課程修了。  
株式会社日本電気、フリースクール龍の子学園ス  
タッフ、東京都立葛飾ろう学校高等部数学教諭を  
経て、2008年から明晴学園教頭、2013年  
から同校長。

主な論文  
『アメリカ聾教育におけるバイリンガル教育の  
研究』（1994年、修士論文）  
『明晴商店街ものがたり』（2009年、第59  
回読売教育賞学校づくり部門最優秀賞受賞）。

日 程

12:00 受 付

12:30 開 会

12:45

講演「ろう児の集団を考える」講師 明晴学園校長 榎陽子氏  
(質疑応答を含む)

14:45

休憩

15:00 静岡のろう学校の様子、全体討議

16:00 閉 会

1. 参加申込みの方法

団体一括申込みと個人申込みの二通りの方法があります。

【団体申込受付】各所属団体に、参加費を添えてお申し込みください。

【個人申込送付先】静聴協事務局へFAXにてお申し込みください。

参加費は当日受付にてお支払いください。

公益社団法人静岡県聴覚障害者協会

〒420-8056 静岡県静岡市葵区駿府町1番70号 静岡県総合福祉会館5階

FAXのみ (054) 254-6294

★申込締切 平成26年1月17日(金)(当日参加可。ただし、資料等はありません)

★申込後はいかなる場合であっても返金いたしません。

2. 託児について

託児を希望される方は、下記の参加申込書に記入してお申込み下さい。

一日保険料300円 (申込締切 平成26年1月17日(金) 厳守)

----- キ リ ト リ セ ン -----  
参加申込書 第18回ろう教育静岡フォーラム

No.

氏 名 ( ) 男 ・ 女					
聴障者 ・ 教職員 ・ 父母 ・ 手話関係者 ・ 学生 ・ その他 ( )					
東部地区 ・ 中部地区 ・ 西部地区 ・ 県外 ( ) 県					
連絡先T/F:					
参加費 (1,000円)	支払済	未納	保育料 (300円× 人= 円)	支払済	未納
託児希望 ( ) 名 保護者名 ( ) 連絡先T/F ( )					
聴障 ・ 健聴		名前 ( )		年 齢 ( ) 才	
聴障 ・ 健聴		名前 ( )		年 齢 ( ) 才	

# 会場案内



## 湖西市健康福祉センター（おぼと）

〒431-0042 湖西市古見 1044

※勤労者体育センターと湖西市民会館の間の建物です。

JR 鷺津駅より 徒歩で20分

東名三ヶ日ICより 車で40分